

からしだね



**2009年
11月号(445号)**

キリストの受難 カトリック池田教会

共同宣教司牧：畠 基幸神父・松本一宏神父

協力司祭：デニス・マックゴワン神父

住所：〒563-0041 池田市満寿美町9-26

TEL：072-751-2400 FAX：072-753-4624

URL(ホームページ)：<http://www.wombat.zaq.ne.jp/catholic/>



1979年（昭和54年）舞鶴聖母病院の聖堂解体時に、丹後のカトリック信者たちがその古材を譲り受けて建設したものだそうです。

内部は聖堂部と前室部がほぼ半々の割合で仕切られ、お祈り後、信者たちが集まってお茶を飲みおしゃべりをするなど、家族的な暖かい雰囲気を持っています。小さく可愛らしい教会ですが、細かく見ると損傷が進んでおり、今後の維持がちょっと気になります。

巻頭言	2	12月のガラスケースの言葉	2
評議会議事録	3	10月の委員会活動報告	4
日曜学校から	5	信徒異動	5
2009年度上期収支報告	6	合同バザー収支報告	7
池田・日生合同黙想会	7	池田・日生合同バザー	8
コサカ神父金祝	10	ハロウィンパーティー	11
サンチャゴ巡礼日記	12	ドレミの会から	13
四川省大地震被災者支援	14	からしだね俳壇	15
チャリティー落語会	16	池田教会ホームページ	16

表紙写真：カトリック峰山教会(京都府京丹後市) 撮影：仲 真人

巻頭言

捨てる

松本 一宏神父

10月下旬、宝塚黙想の家で1週間の黙想がありました。売布の森を歩いていると、どんぐりがたくさん落ちていたり、山道が落ち葉で埋め尽くされたりしているのを見て、秋の訪れを感じることができました。

また、先日、京都にぶらっと行きました。初めて東福寺という所を訪ねました(紅葉の名所だそうです)。もみじはまだ僅かに色づき始めた所でしたが、確かに秋の深まりを感じました。毎年同じように季節が巡ってきます。当たり前の事かもしれませんが、そこに神さまの恵みがあるように思います。

教会の典礼季節も1年が終わり、待降節をもって新しい1年が始まろうとしています。毎日のミサで読まれる福音では、イエスの言葉が弟子として従うためにどうすべきかを教えてくれます。いらないものは捨てて、もっと大切なものは何なのかを考えなさいと言っているようです。“有り余るほど物を持っていたても、人の命は財産によってどうすることもできない”(ルカ12:15)。“自分の持ち物を一切捨てないならば、あなたがたのだれ一人としてわたしの弟子ではありえない”(ルカ14:33)。このようなイエスの言葉が心に響きます。

私はモノを捨てたり、片付けたりするのが好きで、暇があると何か捨てられる物はないかなと部屋の中を眺めています。他人の部屋でも要らなそうなものを見ると「ああ、これ捨てたい」と言う衝動に駆られる事があります(もちろん勝手にはしませんのでご安心を)。でも、「きょうは思い切って捨てるぞ」と意気込んで掃除を始めても、結局紙切れ2枚ぐらいだったり、置き場所が変わっただけだったりします。捨てるというのは本当に難しい事だと思います。

イエスの弟子として生きて行くためにはいろんな意味で空っぽにならなければなりません。持っている物を手放さなければ新しい物を掴む事ができませんし、要らない物を捨てて場所を作らなければ大切な物を置く事ができません。雑多な物で覆われていては一番貴重な物は見つかりませんし、最も尊い物に気づく事も難しくなります。

待降節を通して、私たちは田舎の貧しい馬小屋でお生まれになった救い主を待ちます。まことの光、まことの命の誕生を待ち望みます。しっかりと見いだすことが出来るように、身も心もすっきり整理整頓していこうと思います。



12月のガラスケースの言葉

神は、実に、
そのひとり子をお与えになったほどに、
世を愛された。

ヨハネ3・16



2009年11月 定例評議会

日時 : 2009年11月1日(日) 10:35~11:50

場所 : カール記念館 2階 会議室

出席者: 【司牧チーム】(畠神父)

【議長】林

【副議長】高橋

【書記】福本

【総務】金岡・神崎

【財務】赤井・清水

【典礼】小川・(藤阪)

【福音宣教】中路・(坂口)

【研修】谷掛・青池

【社会活動】中岡(え)・柴田

【広報】(杉山)・坂野

【地区】犬飼・馬場 (カッコ)は欠席

1. 開会の祈り: 林議長

2. 審議

報告・連絡事項

■議長席

①副議長推薦投票は、11月8日から11月29日まで行う。評議員が用紙を配布する。選挙管理委員は2年目の評議員だが、副議長推薦についての開票作業は議長席の3名で行う。

■総務委員会

①バザーは無事終了。特に大きな反省点はないが、再三の呼びかけにもかかわらず、玄関の靴が散乱していたのと、打ち上げの参加人数の把握が難しかった点が挙げられる。池田教会分の純益は265,351円。会計報告は、からしだね7ページを参照。

②教会修理箇所を整理。カール記念館2階和室のエアコンの不具合は再現せず。聖堂の朗読用マイクについては、結線確認により現在使用できる。→畠神父・藤阪さんに再度確認。カール記念館1階受付のLAN環境と、ホールの放送設備(ワイヤレス/有線マイクCDプレーヤー・カセットデッキ)は故障のため買い替えるが、一体型の安価なものを購入してはどうか→総務のIT関係の係(本田さん・杉山さん・中路さん)と総務の神崎さん、問題提起いただいた石戸さんを交えて、対応を検討する。

③エアコン買い替えについて、高額なので一度に全部の購入は難しい。バザー収益の一部や予算で修繕費などを計上し、修理費が掛かった分をその中から出費する意見も出た。今年度中の決議案とする。

太陽光発電システムの導入について調査結果を報告。環境問題とも関連し今後も継続検討する。

④11月29日の馬小屋作り(屋外)に協力をお願いしたい。

⑤売布の黙想の家の『もみじまつり』は、今年は中止。(新型インフルエンザ流行への対応のため)

■典礼委員会

①11月は死者の月。11月2日 死者の日ミサ19:30~。

②11月15日は七五三の祝福。小教区黙想会(指導は和田神父)のミサの中で行う。赦しの秘跡に与るよう呼びかける。黙想会后、和田神父を囲んで昼食会。

③11月22日は堅信式。司式は池長大司教。

■社会活動委員会・広報委員会

①12月13日にチャリティー寄席を行う。11月8日からチケットを販売。青年会がちらし・ポスターを作製。支援先は、『西アフリカのシエラレオネ、フィリピン等、世界の貧しい子ども達』としたい→了承。教会での前売りは、2枚で2000円。当日と一般のチケットは、1枚2000円。日生中央教会へは告知に行く。招待券は、出演者に10枚、マリア幼稚園に2枚、北摂7教会へは14枚とし、北摂地区宣教評議会でもポスターの掲示をお願いする。畠神父ブログに掲載いただくと共に、広報委員会で、池田教会のホーム



ページへの掲載を検討する。来年のチャリティーコンサートについては、12月中にも決める必要あり。

②12月6日に歳末助け合い募金を実施。

■その他

①書記は1人で2年間対応するので、副書記選出の提案があったが、継続検討とする。

②評議会には司祭に必ず出席してもらいたいという意見あり。(今月は和歌山でのミサの司式のため不在)

3. 終わりの祈り 林議長

10月の委員会活動報告

■ 総務委員会

10/3 第3回バザー委員会 (10:00~)

参加者：畠神父・松本神父・池田12名・日生3名

最終確認と打ち合わせをおこなう。

10/10 池田保健所の新型インフルエンザ情報を元に、バザー開催を決定。

関係各位に連絡する。

10/13 池田保健所へバザー出店の届け出 (主に食べ物店)

10/17 13時よりバザー会場設営をおこなう

10/18 10時10分バザー開催・・・13時30分まで

終了後、各売り場担当者の皆様と後片付け、打ち上げ会開催

皆様、御苦勞様でした

■ 財務委員会

10/18 世界宣教の日 献金 31,695円

■ 典礼委員会

毎週日曜日 ミサ典礼奉仕

毎週日曜日 ミサ前 ロザリオの祈り

■ 福音宣教委員会

10/4・11 ミサ後 「おしゃべりコーナー」を設置

10/7 アルファコース 2期生(幼稚園保護者)

10/10 ドレミの会

10/14 アルファコース 2期生(幼稚園保護者) 終了パーティー

10/31 アルファコース 1期生同窓会

映画「ブラザーサン・シスタームーン」鑑賞

■ 研修委員会

10/30 池田・日生合同黙想会 (売布黙想の家) 参加者：池田 21名、 日生 12名

＜日曜学校＞

10/24 ハロウィン お泊り会

中学生も含め、30名が参加してくれました。楽しい一夜でした。

日生の婦人の方々がお料理、お菓子を準備して下さいました。

＊その他：今年のバザーは、昨年赤字を出したことで、日曜学校として子どもが参加することが難しいので、出店するのをやめました。



10月の委員会活動報告 (つづき)

■ 研修委員会(つづき)

《中高生会》

10/10-11 中高生 お泊り会 6名参加

10/18 バザー がらくた市 出店

《青年会》

10/3 青年会 バザー準備 (ちらし修正)

10/10 バザー準備 (ちらし 65部印刷)

10/12 バザー準備 (BGM・館内放送のテスト)

10/18 バザー当日 (BGM・館内放送)

チャリティー落語会 準備 (ポスター作成)

10/25 チャリティー落語会 準備 (ポスター印刷 2枚)

10/31 チャリティー落語会 準備 (ポスター修正)



■ 社会活動委員会

10/17 バザー準備。日生と合同で10時より、
蚤の市とリサイクルの品物陳列と値段付け

10/18 バザー終了後ミーティング。バザー反省会

10/25 釜ヶ崎献金 23,140円 (お米券 40枚2万円分購入)

10/28 釜ヶ崎訪問 (担当: 藤阪さん、中野苗々代さん、日生 杉山さん)

■ 広報委員会

10/17・18 からしだね編集

10/22 からしだね折込 (小正さん)

10/24 からしだね発行

■ 地区委員会

10/3 バザー委員会出席

10/17 各地区 バザー前日準備

10/18 バザー

10/25 レオナルド・コサカ神父 金祝パーティー (池田市I地区)

日曜学校 クリスマスパティー

12月20日(日)に、日曜学校のクリスマスパーティーが開催されます。
たくさんの方の参加をお待ちしています。

(研修委員会 日曜学校担当)

★★★ 信徒異動 ★★★

■ よろしくお願ひします

マリア・ミカエラ 河合真弓さん ・ ラファエラ 河合優花さん

浜寺教会より 宝塚市中山桜台へ 宝塚市地区(IV-3-16)

2009 年度上期 池田教会収支報告書

(2009.4.1～9.30)

(単位：円)

【支出の部】			【収入の部】		
科 目	年間予算	上期実績	科 目	年間予算	上期実績
宣教司牧費	4,918,000	1,631,446	信徒通常献金	11,300,000	5,429,525
祭 儀 費	746,000	293,806	教会維持費	7,500,000	3,444,000
司 牧 費	35,000	20,000	ミサ聖祭献金	1,300,000	732,748
委員会活動費	401,000	204,116	大祝日(特別)献金	2,500,000	1,252,777
宣教広報費	10,000	0	特定献金収入	1,150,000	563,287
宣教育成費	45,000	22,159	聖地エルサレム献金	30,000	19,344
養 成 費	510,000	60,147	四旬節愛の献金	30,000	27,136
青少年育成費	340,000	46,778	広報の日献金	30,000	26,209
新聞図書費	300,000	194,185	聖ペトロ使徒座献金	30,000	33,189
会 議 費	310,000	116,394	世界難民移住の日献金	30,000	36,033
慶 弔 費	100,000	0	一粒会献金	850,000	397,600
援 助 費	2,110,000	672,061	カボヅア教会建設献金	30,000	23,776
諸団体分担金	11,000	1,800	下期の献金	120,000	0
特定献金支出	1,150,000	527,254	特別献金収入	6,020,000	2,643,340
納付金支出	4,100,000	2,006,800	祭 式 献 金	1,000,000	420,000
教区納付金支出(A)	946,000	430,000	一般特別献金	600,000	288,500
教区納付金支出(B)	3,154,000	1,576,800	営 繕 献 金	2,700,000	1,254,800
管理運営費	6,957,000	2,734,453	特別事業献金	1,720,000	680,040
雑 給 与	900,000	453,662	納骨堂等収入	600,000	300,000
福利厚生費	20,000	6,251	納骨堂等収入	600,000	300,000
事務印刷費	607,000	242,133	雑 収 入	10,000	4,500
リ ー ス 料	200,000	97,020	雑 収 入	10,000	4,500
消 耗 品 費	220,000	49,654	事業収入	100,000	33,612
通 信 費	420,000	173,249	受取利息配当金	100,000	33,612
什器備品費	60,000	17,926	※大祝日献金：復活祭=870,777- 被昇天=382,000- ※祭式献金：結婚1、葬儀4、計5件 ※特別事業献金：釜ヶ崎献金 =176,324- マニラ学生 =120,000- ガレージセール= 71,370- マレード売上 =102,070- ジャマ缶(篤志家) = 70,000- ジャマ缶支援チャリン= 90,000- シナピスその他 = 50,276- ○対応する支出科目は「援助費」 ※援助費：釜ヶ崎献金= 158,061- マニラ学生= 120,000- 命を守る募金=100,000- ジャマ缶支援=264,000- イト友愛の手=30,000- ※水道光熱費：ガス= 69,490- 水道=115,334- 電気=695,820-		
旅費交通費	60,000	27,000			
自動車諸費	460,000	254,530			
水道光熱費	1,900,000	880,644			
接待交際費	20,000	0			
保守管理費	225,000	131,250			
清 掃 費	130,000	57,800			
営 繕 費	300,000	91,195			
修 繕 費	480,000	18,624			
園 芸 費	100,000	2,270			
公 租 公 課	100,000	89,000			
損害保険料	730,000	130,510			
支払手数料	25,000	11,735			
固定資産支出	6,950,000	6,818,885			
祭儀備品支出	150,000	0			
器具備品支出	300,000	318,885			
特別目的預金積立支出	6,500,000	6,500,000			
期末未払金	0	0			
支 出 合 計	24,075,000	13,718,838	収 入 合 計	19,180,000	8,974,264
次期繰越金	5,925,000	7,368,557	前期繰越金	10,820,000	12,113,131
支出の部合計	30,000,000	21,087,395	収入の部合計	30,000,000	21,087,395

2009年10月18日

合同バザー収支報告

バザー実行委員会

バザーへのご協力に対し、心からお礼申し上げます。
池田教会と日生中央教会の「愛の輪を広げよう with you」の合同バザーとなりました。
当日は晴天に恵まれバザーは無事終了しました。

これもひとえに物心両面にわたる皆様方の絶大なご協力と犠牲の賜物と心よりお礼申し上げます。

今後とも教会活動について、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
なお利益は教会の維持と社会福祉事業その他に献金されます。
池田教会と日生中央教会の利益配分は下記の通りとなります。

記

バザーの成果

総売上	566,881		
総支出	97,391	純利益	469,490

(収益金)	単独事業	共通事業	経費	献金	合計金額
池田教会	56,087	103,885	4,421	109,800	265,351
日生中央教会	53,575	103,886	3,322	50,000	204,139
	109,662	207,771	7,743	159,800	469,490

以上

池田・日生合同黙想会 (10月30日)

池田・日生合同黙想会が売布黙想の家で行われました。

参加人数は池田 21名、日生 12名で盛会でした。

聖心会のシスター亀岡がご指導くださり福音をたくさん織り込んだ講話により大変意義深い黙想会となりました。

(研修委員会)



池田・日生 合同バザー (10月18日)

10月18日、快晴。明るいBGMの流れる中、2009年度バザーが行われました。サンチャゴのハチミツを使ったカステラを初めとした、ほっぺたの落ちるほど美味しいケーキたち。おでん、炊き込みご飯、から揚げがどんどん売れていきました。

1階は昼食を楽しむ人たちで賑わい、2階は中高生主催のがらくた市、社活ののみの市、フリーマーケットに並ぶ品々を手にとる人でわいわい。

お昼頃からは、聖堂からミニコンサートの美しい歌声やブラスバンドの音色が聞こえ、大盛況のうちにバザーは終わりました。

新型インフルエンザに負けず、バザーを無事開催することができたのは皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございました。神に感謝！



←おでん



↑炊き込みご飯



↑喫茶コーナー



←ケーキ



↑中高生 がらくた市



↑古着販売

↓のみの市



★聖堂内でのミニコンサート★



楽しいバザーになりました。皆様、ほんとうにお疲れ様でした！

金祝 レオナルド コサカ神父様 (10月25日)

コサカ神父様は、1960年にアメリカ管区から来日され、司祭職のほとんどを日本での司牧に費やされ、そのうち30年間は教戒師という奉仕職にまい進されました。

10月25日、池田教会にて叙階50周年の金祝記念ミサが捧げられ、ミサ後には信徒の手作りで愛情のこもったパーティが開かれました。





ハロウィン パーティ お泊りお祈り会 (10月28日)



今年も、日生と合同で開催され、
にぎやかな楽しいパーティになりました。



サンチャゴ巡礼日記 ④

池田市II地区 山内 敬子

2009年6月16日、日本を出発して6日目、巡礼開始4日目。今日の20.6キロの道のりは、下って登って下ってと高低差が激しく、初めてとても疲れました。セブレイロの朝はかなりの冷え込みで、下調べのとき、巡礼経験者が上着は必要と言っていた意味を痛感。私は薄手のカーディガンしか持っていなかったの、ちょっと寒かったです。しかし、日が昇ってくると気温はぐんぐん上がり空気は乾燥して、牛の糞やほこりにまみれて歩く一日でした。昔の旅というものは、車も整備された道路ありませんから、きっとこのような旅だったのでしょ。

普段、サンチャゴ巡礼では、現地のサンチャゴ巡礼協会が用意してくれている黄色い矢印を道しるべに旅をします。その矢印は普通、都会では看板やタイルになっていますし、舗装された道路があれば、そこに直接ペンキやカラースプレーで書かれています。それのない田舎では、建物や石垣、ときには道端の石に書かれているのですが、この日は書かれていない場所に出くわし、巡礼仲間たちとあっちへうろうろこっちへうろうろと、少し道に迷ってしまいました。こんなとき、サンチャゴ巡礼では、太陽を道しるべにすることができると、ものの本には書かれています。これは、聖地サンチャゴがスペインの西の端にあり、カミーノ・デ・フランセスといわれる私たちが通った道が、フランスからスペインまでほぼ真西へ向かう道だからです。そこで、午前中は自分の影を追いかけて、午後は自分の影を背にして歩けばいいというわけです。同じ理由から夜は天の川を辿っていくこともできます。旅のロマンですね。しかし、実際に旅をしてみるとこれがなかなか難しい。

鬱蒼とした森の中や曇りの日には太陽の位置はわかりにくいですし、道はくねくねといろいろな方向に曲がっているからです。それで幾人もの旅人たちがこの道で命を落としてきたのです。幸い、私たちは、しばらく右往左往した末に黄色の矢印を見つけ、すぐに旅を続けることができました。

この辺りに来ると、山の斜面に牧草地が広がり、とてもものどかな風景です。野原一面にひなぎくの花が咲き、道端のそこここには忘れな草が顔をのぞかせて、それはそれは、可愛らしいのです。忘れな草には、瑠璃色から空色までさまざまな色味があって、じんと心に響きます。どうして神様はこんなに美しいものをこの世にお創りになったのだろうと、思わずにはられません。

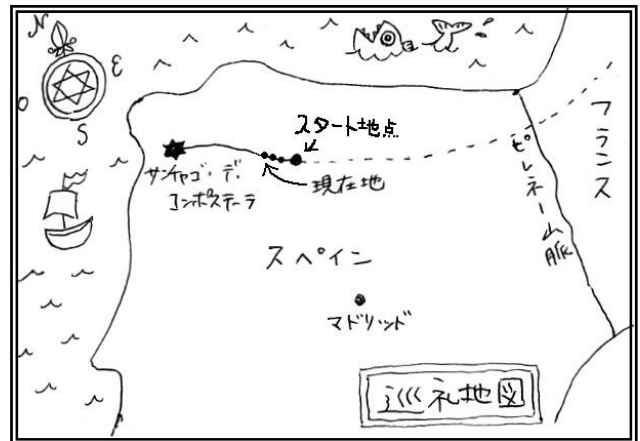
この日は、険しい山道を登りきった所で、朝出会ったオーストリアの団体さんと再会。お土産に千代紙をあげると、とても喜んでくれました。サンチャゴ巡礼では驚くほど中高年の紳士やご婦人に出会います。日本でいえば、団塊の世代かそれ以上にあたる人達です。仕事を定年退職し、子育ても終わって、余裕のあるお金と時間を使ってトレッキングを楽しみつつ、巡礼をしているようです。バ



スに乗ったり、降りて景色の良い所を歩いたりを繰り返しながら進んでいるようで、そこは体力のことをツアー会社側が配慮してのことなのでしょう。

さらに進むと、人通りの少ない田舎道に出ました。小さな家の軒先に白いテーブルが置いてあって、その上に木いちごが並べられていました。どうやら、隣の空き缶にお金を入れれば自由に持っていてもいいようです。私たちも1ユーロずつ入れて1パック買い、歩きながら食べました。

だいぶくたびれたところで、ようやく本日の目的地トリア・カステーリャに到着。この日の宿は、その名も「DAVID」！(スペイン語でダビデの意)ここの大家さんの名前だそうで、よく太った剛毅そうな人でした。さて、この日の夕飯は、ついにスペインの代表料理パエリアを食べることに！ところが、そんな日に限って、私は大失敗をやらしました…。私は実は全くお酒が飲めません。それまでは、十分自分でも気をつけていたのですが、この日はワインをソーダで割る特別な飲み方をしていて、いつもより飲みやすかったのがいけなかった！つつい油断して何度もグラスに口を付けていたところ、急に耳に綿がつまったように、聞こえなくなってきました。今までの経験からこの後、もっと具合が悪くなるのが予想できたので、すぐに巡礼仲間に断り、くらくらしながら宿に戻りました。すると、巡礼仲間がパエリアを部屋に運んでくれ、私の分の洗濯物を代わりに取り込んでくれました。周りの方の親切に助けられた一日でした。



第5回へつづく

「ドレミの会」からお願い

毎年「ドレミの会」のクリスマス会のために、プレゼントの小物の寄付をありがとうございます。お陰様で、ハンディキャップを持った方々に暖かなプレゼントを贈ることができ、心から感謝しています。

今年も12月19日(土)クリスマス会が開かれます。お家の隅に眠っている小物がありましたら、ご寄付下さい。よろしくお願いいたします。

- *年齢 小学生～70代
(主に20代、30代の方)
- *置き場所 カール記念館1階和室
(箱を用意しています)
- *締め切り 12月18日(金)



四川省大地震被災者支援のご報告

昨年11月9日に宝塚教会で、第1回「四川省大地震とミャンマーサイクロン被災者支援のためのチャリティーコンサート」をさせて頂いてから早や1年が経ちました。神戸で新型インフルエンザの感染者が出たために心配しながらも無事開催できた、5月30日の日本キリスト教団兵庫松本通り教会でのコンサートを最終回として、全8回のコンサートを終了いたしました。

今年3月以降、コンサートと並行して義援金の贈り先を模索し始め、現地を訪れたという高校の先生とお会いしたり、いくつかのNGO、またカリタスとも連絡をとりましたが、どの活動も私の気持ちの中にある「子供たちのために・・・」という目的とは少し離れており、なかなか支援先を決められませんでした。9月中旬になって、四川省の被災小学校と直接連絡できる道が開け、学校が子供たちの学習のためにコンピューターを希望していることを知りました。

10月14日、コンサートなどで集まった義援金のうちの四川省分50万円を携えて北京經由成都に着き、翌朝さっそくノート型コンピューター11台とプリンター2台を買い求めて、成都から高速約2時間の四川省徳陽市羅江実験小学校を訪れました。比較的新しかった校舎の一部だけを残してほとんど崩壊したあとに、無数のプレハブ教室が並んでおり、あの地震で震源地から数10キロ離れたこの小学校でさえ、児童120数名、先生60数名が亡くなったという現実を目の当たりにした思いでした。

コンピューターの贈呈式を終えて夜に成都へ戻り、翌16日早朝、子供たちとの感動的な交流のひとつの余韻に浸りつつ帰国の途に着きました。11月下旬にはミャンマーへ行くことになり、現在のところ3000ドルの支援を予定しております。次号ではミャンマーに関するご報告をさせて頂けると思います。

義援金への皆さまのあたたかいご協力に対して心から感謝申し上げます。

ハーブ奏者 藤岡 李華子





かうしたね 俳壇

石^{つわ}落咲いて十字架の上雲流る
白壁の影にいろあり柿すだれ

村女

瀬を急ぎ湊に遊^{あそ}びて落葉かな

冬子

針箱の糸のゆたかに夜長かな

泰子

古書店にしわぶかみとつ漱石忌

寒月光^{きんげい}タローセトの朱い衣

真美子

駆け抜ける真赤なジャージ芒原
尾でわかる 好み小春の犬と犬



十一月 号

伸子

ティータイムコーヒーそして焼銀杏
満月に案内をされる帰り道

とよ

冬満月阿修羅に闇のありけり
すりすりと猫杓^{やう}らかに秋深む

寛子

夜の長し文^{ふみ}行^ふじとの電子音

立志伝読みふける子の小春かな

純枝

半生を病みし母なり女^{おみなえし}郎花
枯れ切つて朴葉に音のありにけり



— 貧しい子らのために —

ちゃりてい寄席

林 家 染 左
笑福亭 風 喬
桂 三 四 郎



カトリック池田教会にて
2009年12月13日(日)
13:30開場 14:00開演
入場料 2,000円

この収益金は、西アフリカのシエラレオネ、フィリピンの貧しい子どもたちのための学校建設資金、奨学資金、給食供給などのために寄付させていただきます。また、他の貧しい子どもたちのために使わせていただきます。



★クリスマス・チャリティ寄席★ のお知らせ

例年のクリスマス・チャリティコンサートが、今年は趣向を変えて落語会になりました。

チケットは例年通り、教会内前売りに限り1枚購入につき、もう1枚差し上げます。

ご近所の方やお友達を誘ってぜひお出かけ下さい。

今年の最後に皆で大笑いして、明るく楽しく来年を迎えましょう！

(チャリティコンサート委員会)

池田教会 ホームページについて

- ・池田教会のホームページに、落語会のポスターを掲載しました。
 - ・11月から、教会カレンダーの最新版を掲載することにしました。
 - ・今後、ホームページを充実させていきたいと思っています。
- お手伝いいただける方がおられましたら、ご連絡をお願いします。

(広報委員会)

編集後記

今年度、池田教会青年会が大活躍中です。なにを隠そう、バザーのポスター・チラシそして、12月開催予定のチャリティ落語会のポスターも青年会製作なのです！バザーでは、BGMの選曲や館内放送を一手に引き受けました。明るい雰囲気、わかりやすさを心がけて青年会メンバーみんなで頑張ったのですが、何分不慣れなことや放送機器の老朽化、故障でお聞き苦しい点もあったかと思われまふ。申し訳ありませんでした。

教会で見慣れない若者がうろうろしていることがあると思いますが、教会の信徒の皆さんで、ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(サンチャゴの娘)